

SRI(社会的責任投資)と雇用

厚生労働省 雇用政策研究会

2010年5月14日

(株)大和証券グループ本社 CSR室長

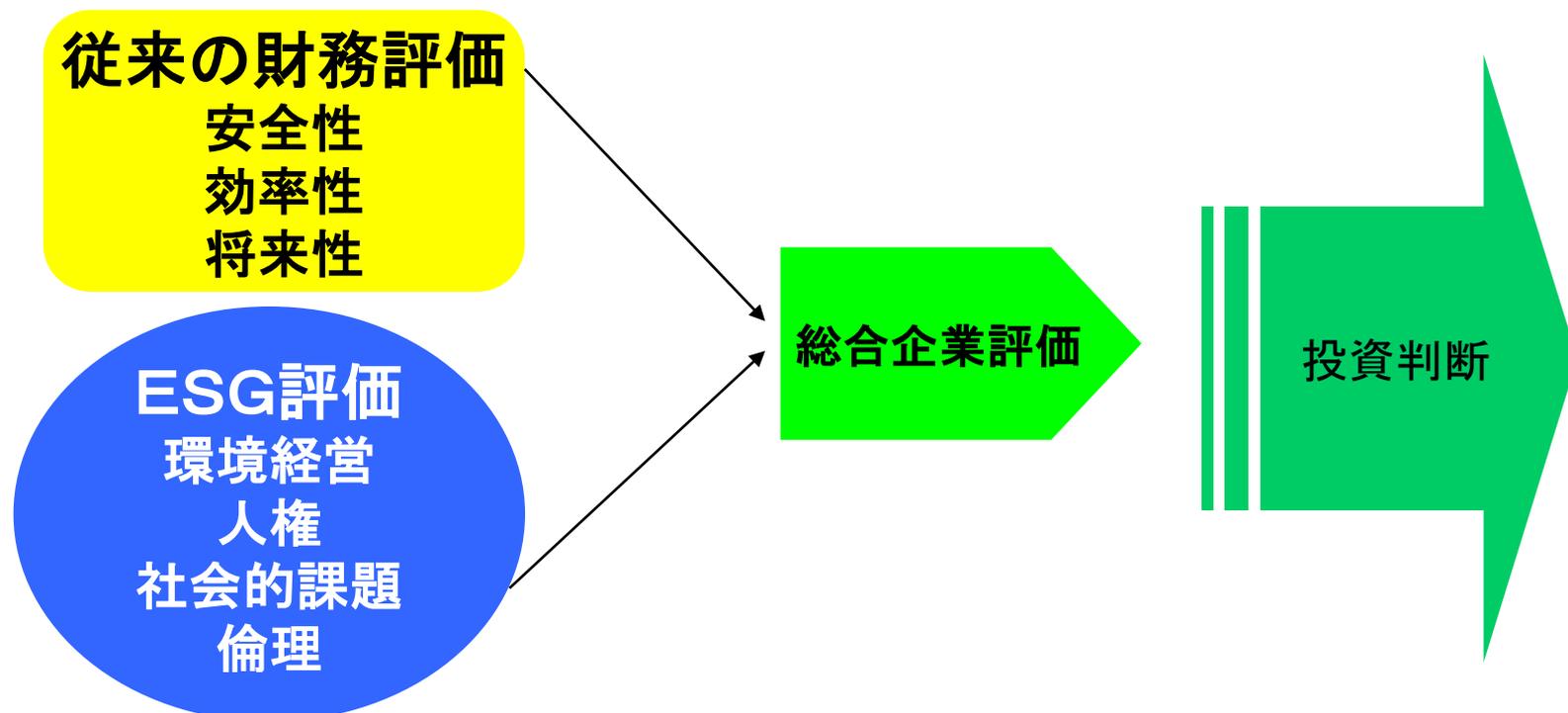
NPO法人社会的責任投資フォーラム代表理事

河口真理子

I . SRI(社会的責任投資) の意味と背景

投資にESGの視点を

- ◆ SRI:社会的責任投資とは？
- ◆ 投資のプロセスにおいて、財務情報だけでなく、環境・社会・ガバナンス(ESG)などの要素を少なくとも1つ以上考慮した投資。
- ◆ 最終投資家の意思(社会・環境・倫理に配慮したい)が反映された投資。
by 社会的責任投資フォーラム
- ◆ 社会的責任投資という名称のほかにESG投資、インパクト投資、サステナブル投資などの名称あり。



持続可能な社会構築にむけて金融ができること

- ◆ 金融は世界の経済を動かす原動力となっているが、投資の意思決定プロセスや株式所有の実際において、社会環境側面が十分に考慮されてきませんでした。
- ◆ ……(中略)……『持続可能な発展』は、いくら草の根や政治的なサポートを得たとしても、持続可能な発展の観点が投資判断や評価に上手く組み込まれなければ、それが牽引力を持つことは難しいと考えます。～2006.4 PRI(責任投資原則)策定時に、アナン前国連事務総長がよせたメッセージ～

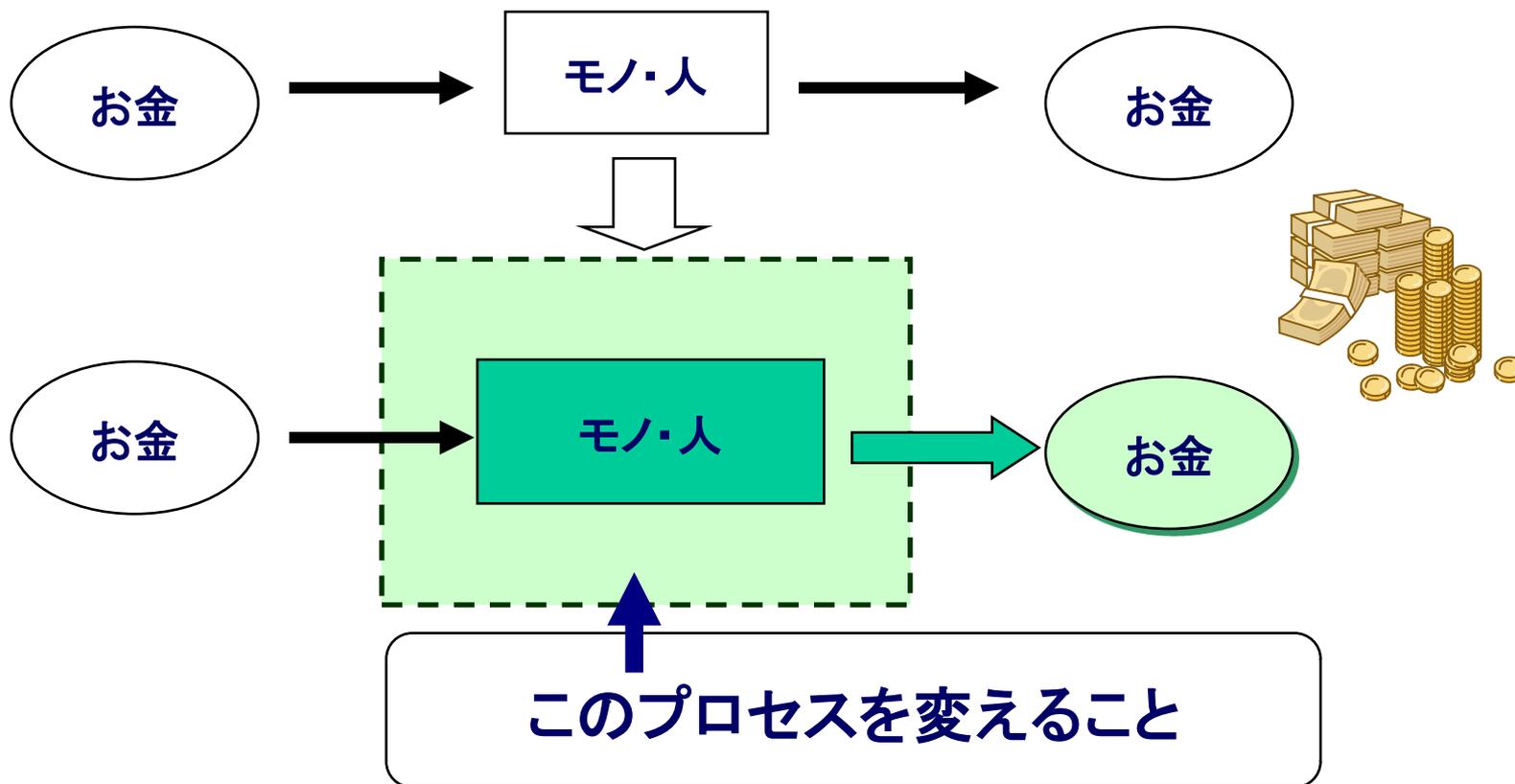
- 金融(お金の動かし方)は、資金の所有者の資産運用のツールだけではない。(しくみを理解するだけでは不十分)
- 金融の本質的機能は、市場を通じて社会の資源を再配分(クロスセクション・異時点間における)すること。
その目的は社会の持続的な発展のために。
しかし、現在金融資源配分の決定プロセスに環境・社会の側面は含まれていない。→適切な資源配分はできない。

その意味と背景

- ◆ 環境問題も貧困問題も、技術の問題である以上に社会システムの問題。
- ◆ →2006年マイクロファイナンスでグラミン銀行のモハメド・ユヌス博士がノーベル賞受賞(金融は社会課題解決の手段)
- ◆ **金融は社会を動かす血脈。**
- ◆ **「意志の有るお金」が、社会を変える。**
- ◆ 金融と社会的影響(外部経済)とのリンクに人々が気がつきはじめた(企業、行政、機関投資家、金融機関、個人)。
- ◆ 社会的正義の意味の変遷(持続可能性へ環境制約→持続可能性が人類共通の社会的正義に)。
- ◆ **グローバルガバナンスの視点→お金の所有者の責任(株主責任、融資責任)を考えるべき。**



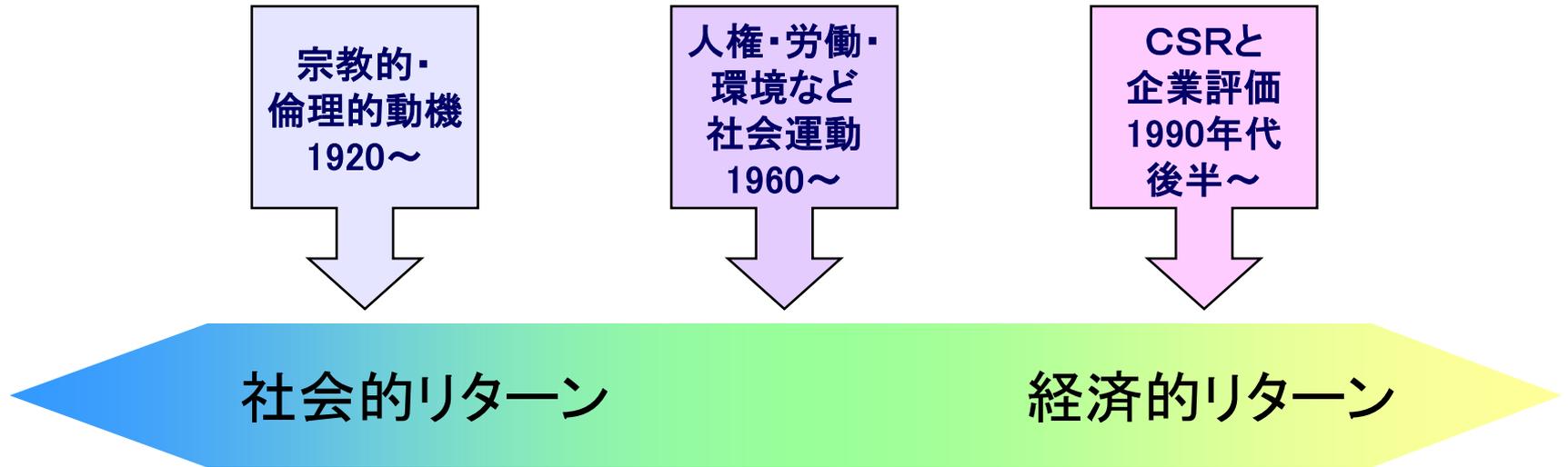
そしてお金の環境・社会配慮とは？



お金には社会・企業を動かす力がある

Ⅱ. SRI市場の発展

SRIの歴史的変遷



倫理的に許容できないものを運用対象から排除

株主の立場から企業の行動変革

資産運用の評価に際してCSRを含めたホリスティックな企業評価が必要

Social investment

Sustainable Investment, 責任投資、ESG投資、インパクト投資

・・・SRI参加者には多様な動機が存在する